

インドへの原発輸出反対！

日印原子力協定 インドの現状報告会



● 講師：福永正明

(岐阜女子大学南アジア研究センター センター長補佐、インド、南アジア地域の専門家)

昨年12月、訪印した安倍首相はインドのモディ首相と会談し、日印原子力協定締結について、技術的な詳細完成後に署名することで合意しました。

しかし、日印原子力協定の締結は、福島第一原発事故を経験した日本がインドに原発を輸出する道を開くことになるのみならず、核不拡散条約に加盟せずに、自らを「核兵器国」と称し核軍拡を続けているインドを被爆国日本が認め、さらにその核開発をサポートすることにも繋がります。

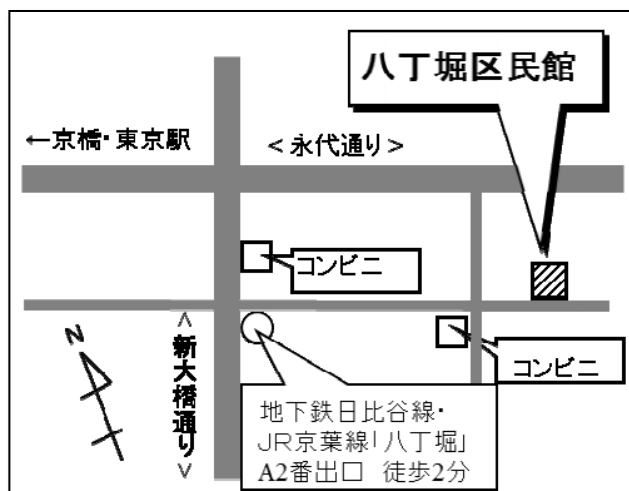
インドでは複数の輸入原発建設計画が進められていますが、いずれの地域でも根強い反対運動が展開されています。集会では、12月安倍総理の訪印後の情勢について、3月にインドを訪問される予定の福永さんに報告していただきます。

2016年 2月25日(木)
18:30~20:30
(開場：18:00)

資料代：500円 (予約不要)

八丁堀区民館【6号室】
東京都中央区八丁堀4丁目13番12号

●最寄り駅
東京メトロ日比谷線
JR京葉線八丁堀駅
A2番出口 徒歩2分



主催

日印原子力協定阻止キャンペーン

お問い合わせ：原子力資料情報室 TEL: 03-3357-3800 / cnic@nifty.com